道の駅かられ×Masahito kato

里山・山林×kazuki Namie

小田深山×Hiroyuki Matsushita

内子町の皆さん、はじめまして。私たちが、新しい「地域おこし協力隊」です。

内子町の新しい地域おこし協力隊の３人が、４月１日から各フィールドを拠点に活動をはじめます。任期は１年で、最長３年まで延長が可能です。若い人材が移住・定住することは、町の活力にもつながります。そして町民の皆さんに関心を持ってもらうことが、きっと彼らへの大きな支援になるはず――。
ここではまず、彼らがどんな思いで内子町に来たかを紹介します。

内子町で猟師暮らしの可能性を広げたい

Interview

浪江 和希（かずき）さん（32）＝川上＝

Profile
出身地：岡山県
勤務先：農林振興課（分庁）
趣　味：お菓子作り、登山

協力隊員として有害鳥獣対策の任務に就きます。山好きが高じて猟師という仕事に興味を持つようになり、以前住んでいた西粟倉村では、猟だけでなくシカの角の加工や精肉販売もしていました。ICTを活用した捕獲など、私の経験が少しでも内子町の力になればと思っています。

料理が好きなので、おいしく食べてもらえるジビエ料理を提供するのも夢のひとつです。「有害」とはいえ、獣を獲るときは、命をいただくという気持ちを大切にしたいからです。「いただきます」と誰かに言ってもらえたら、獲った意味があったなと思えます。

お菓子作りにもはまっていて、内子産の果物を使ってアイスやゼリーなどを作っています。どの果物もおいしくて農家さんの情熱を感じます。有害鳥獣対策は、頑張る農家さんたちの助けにもなります。被害が減れば美しい田園風景も守れると思うので、私は猟師としてできることを頑張ります。

2

1

趣味が仕事につながった

1_趣味は登山。頂上からの景色と下山後の温泉が楽しみ　2_イベントで振る舞ったシカ肉。塊で焼くとよりおいしくなり、テンションが上がるとのこと

企画力と発信力で内子町の農業を応援したい

Interview

加藤 正人（まさひと）さん（43）＝恩地＝

Profile
出身地：栃木県
勤務先：農村支援センター（内子フレッシュパークからり）
趣　味：スポーツ観戦、野球

たまたま訪れた内子町の農村風景が感動的で、コロナで疲れた心がすっと癒されるのを感じました。とても気に入り、気付いたら毎月のように内子町に訪れるように――。知り合いも増え、農家さんの手伝いなどもするようになりました。内子町が40年も前から村並保存に取り組んでいることも知り、農家の皆さんがいるからこその美しい風景なんだと改めて感動したのを覚えています。

協力隊に応募したのは「道の駅かられ」に関わることで、間接的にでも農家の皆さんを応援したいと思ったからです。東京で構成作家として番組制作などに携わっていたので、企画や情報発信で何かお役に立てるかもしれません。農業自体は未経験者ですが、基礎を学びながら自分の生きる力も付けていきたいです。

趣味はスポーツ観戦。元高校球児で投手をしていたので野球はもちろん、その他の球技も大好きです。大会などあれば、ぜひ誘ってください。

大好きな内子での体験

1_論田地区で茶摘みを体験。梨の袋掛けや柿の収穫の手伝いもしました　2_どい書店の田植えに参加。参加していた小田分校の生徒たちと撮影した記念の一枚

2

1

春から秋にかけても遊び心いっぱいのスキー場に――

Interview

松下 博幸（ひろゆき）さん（39）＝小田上＝

Profile
出身地：松山市
勤務先：小田支所
趣　味：釣り、キャンプなど

キャンプなどの野外活動が好きで、自然と関わる仕事をしたいと考えています。以前は愛媛大学国際連携推進機構で中南米の研修生の支援をしながら、仁淀川でガイドをしていました。JICA（ジャイカ）青年海外協力隊としてパナマ共和国で活動したこともあります。

私の主な任務はスキー場を拠点にして、小田深山の自然を生かした誘客事業を推進することです。渓谷を遊び場としたアウトドアスポーツなど、自然を満喫できる企画を作る予定です。スキー場周辺はキャンプ場としても魅力的で、初級者から上級者まで幅広く楽しめる可能性があります。キャンプは夏だけでなく、冬も魅力いっぱい。ただ焚火の温かさを感じながら食事するだけで、特別な経験になります。キャンプもスキーも楽しめるなんて、小田深山は最高ですね。パナマでは環境活動もしていたので、みんなが楽しみながら自然を大切にする心を育む――。そんな活動を広げていきたいです。

豊富な経験を生かしたい

1_仁淀川での川遊び。ラフティングなどのガイドをしながら川の魅力を発信　2_パナマ共和国ではJICA青年海外協力隊として子どもたちに環境教育の授業をしていた

2

1